

やじうまウォーキング

大森 海太

今年も国内外で様々な出来事がありニュースとなって世間を騒がせた。なかでもジャニーズ事務所と統一教会本部については、都内にあるその建物がしばしばテレビ画面に映し出されたが、どちらも実物を見たことがない。

東京生まれで東京育ちの私にとっては、いささか不面目なことだ。いちどこの目で確かめてみなければということで、ネットでそれぞれの住所を調べ、十二月のある日の午後、散歩を兼ねて繰り出した。

地下鉄大江戸線六本木駅を降りて表に出ると、そこは東京ミッドタウンと称する一帯で、ピカピカのビルが建ちならび人々が颯爽と往来している。昔はこんなものはなかったのに。

そこから少し北に歩くと乃木坂陸橋のたもとに、あった、あった、テレビの画面でお馴染み、ジャニーズのエンブレムは取り外していたが、紛れもない六階建てのビルディングがありました。それにしてもジャニー^{それかし}某の被害者は千人近いとか、とんでもない強者がいたものだ。

続いて西に向かい、冬のまぶしい陽光を浴びながら青山墓道を横切って根津美術館の前を右に曲がると、左右に小洒落たお店が建ち並び若者であふれている。七〇%くらいがピチピチのお姉さんたちで色とりどりのファッション、^{はげあたま}禿頭の爺さんなどここにも見当たらない。

表参道を左折して青山通り、宮益坂を下り渋谷駅前にさしかかると通りの店の騒音がけたたましく、通行人でごった返している。

ななめ右に曲がって東急百貨店本館（取り壊し中）の横を過ぎ松濤の少し静かな街に入ると、左手にクリーム色の小ぢんまりしたビルが建っていて、正面玄関の壁面にこれまたテレビでよく見る「世界平和統一家庭連合」の金文字。こんなところにあつたのか！

乃木坂から松濤まで四十五分のウォーキング。ふたつの事件について、報じられていること以上には関心がないが、話題の現場二ヶ所を直に目にしたことで気を好くしたやじうま根性の私は、さらに歩くこと十数分、千代田線の代々木公園駅から家路についた。